

失敗をバネに大人気
キャラクターを生み出した

ウォルト・ディズニー

(1901年~1966年)

あ
る時、ウォルトは自分が考えた人気のアニメキャラクターをほかの会社にとられてしまう。ショックな出来事だったけど、ウォルトは、「もっと人気のキャラクターを作ってみせる!」と意気込み、すぐさま新しいキャラクター作りを開始。その時生まれたのが、あの「ミッキーマウス」なんだ! さらに、当時まだめずらしかった、アニメに声や音をあてる技術も考案したんだ。ミッキーのアニメは大人気となり、世界中にファンを持つようになったよ。



夢は必ず実現します

アメリカのアニメーション映画製作者。「白雪姫」など、たくさんアニメーション映画を製作し、数々の賞を受賞。ディズニーランドの創設者でもある。

自助努力ポイント

- ◆ 失敗しても、すぐに次の作品に取りかかった。
- ◆ 前よりも良いものを作る工夫をした。

自分で技術を身に付け
自ら売り方まで考えた

ビル・ゲイツ

(1955年~現在)

ビルが中学生のころ、コンピュータを動かす「ソフトウェア」はまだめずらしく、作れる人も少なかった。後に「Windows」を開発するビルにとって、最大の「教師」は「自分で試行錯誤してソフトを作ること」だったんだ。大学生になると、仲間と共に夜を日について「Altair BASIC」というソフトを開発。売り方も自分で考え、会社をおこすきっかけを作ったんだ。



絶対にやってみるぞ
という気持ちが大変だ

自分で学んだ技術で起業したんだ!

自助努力ポイント

- ◆ 試行錯誤して、自分で技術を身に付けた。
- ◆ 自ら売り方も考え、起業のチャンスを作った。

アメリカのソフトウェア会社「Microsoft」の創業者で、経営者。Windowsで「Windows」を作った、優れた技術者でもある。
世界初のパソコン用ソフト「Altair BASIC」。3500行の数字の配列が打ってある。

小学校を中退しながらも
世界的な会社を立ち上げた

松下 幸之助

(1894年~1989年)

貧
しかった家を支えるため、幸之助は9才で働きに出されてしまう。小学校を中退することになった代わりに、幸之助は仕事の中で知識や技術を身に付けたんだ。その後、23才で「松下電気器具製作所」という小さな工場を設立。「お客さんに喜んでもらえる商品をつくろう。」と熱心に働き続けた結果、倒産の危機や戦争を乗り越えて、世界的な企業にまで発展させたんだ。



熱心に働けば道は必ず開けます

大企業をいかに築き上げたなんてすごい!

自助努力ポイント

- ◆ 仕事の中で知識や技術を身に付けた。
- ◆ 人に喜んでもらうために、熱心に働き続けた。



だれもが知る電気器具メーカー(今のパナソニック)をいかに築き上げた経営者。「経営の神様」ともいわれる。

三重苦を乗り越え
福祉の発展につくした

ヘレン・ケラー

(1880年~1968年)



困難は絶対に乗り越えられるわ

目
が見えない、耳が聞こえない、話せないといった「三重苦」を負ったヘレン・ケラー。だけど、ヘレンは17才の時に、当時のアメリカで一番難しい女子大学を目指すことに決めたんだ。現在のように点字の教科書が充分にないなか、手から血が出るくらい勉強して、見事優秀な成績で大学に合格。世界で初めて三重苦を持って大学を出たヘレンは、世界に障害者の教育や社会進出の必要性をうたえて、福祉の発展にこうけんしたよ。

三重苦を言い訳にしなかつたのね

自助努力ポイント

- ◆ 障害があっても、大学進学をあきらめなかった。
- ◆ 教科書を何度も読んで、一生懸命勉強した。

アメリカの教育家、社会福祉活動家。幼いころにかかった病気が原因で三重苦になる。大学を卒業後、障害者の支援のために世界各国で講演を行い、多くの人に希望を与えた。